

2024年1月21日

武山地域ドッジボール大会

新堀邦明・日下部重夫

武山地域では急激に少子高齢化が進み、10年程前までは町内・自治会に子供会があったが今はある町内会の方が少なく連合町内会（地域）でも課題となっている。今回連合町内会が主体となり、地域にある武山・富士見・荻野小学校の児童にアンケートを取った所、夏のプールに次いで、冬はドッジボールの希望が多くあり、体育振興会にも要請があり、青少年推進の会や親にも協力を求め、事前打合せを10月、12月、1月を経て開催の運びとなった。

1月21日（日）大雨ではあったが武山小学校体育館には希望する児童が集まり、高学年2チーム、低学年4チームに分けて各チーム最低2試合は行う。葉山町の大会や馬堀学区のドッジボール大会の方法他も参考に、日本ドッジボール協会のルールに準じてローカルな部分も残し行った。役員スタッフが集合した、7時45分頃は「寒いねー」が合言葉であったが、開会式が始まる9時には人が多く、熱気ムンムンであった。当日の参加者の児童大人・幼児も含め200名には飲み物と焼きそばがふるまわれた。最後にはスタッフ分の焼きそばがなくなるほど。エキシビジョンマッチで大人対希望する小学生との試合が一番盛り上がっていた。また、郷土愛醸成のため？「武においでよ」をみんなで合唱後に閉会した。

参加した児童に感想を聞いた所、

- (1) 仲間が上手で中々ボールに触れなかったが、でも楽しかった。（小学6年）
- (2) ドッジボールは楽しかった、来年もやってください（小学2年）
- (3) カいっばいやったので楽しかった、でもおなかもすいた。（小学5年）
- (4) 優勝できた。楽しくみんなとやれた、来年もやってくださいね！！（小学3年）
- (5) 校長先生や教頭先生の応援もあってうれしい！（複数の回答）

チームのまとめ役の方、

- (1) 高学年は2チームで2試合ともすぐ終わってしまった。
- (2) 子どもたちみんなが楽しんでくれ、まとめ役を引き受けてよかった。



開始前の挨拶



試合風景



地域のマスコット
武丸(たけまる)



試合風景



児童対大人